

保育士の自己評価（2022～2023）の取りまとめの公表

自己評価を行うことで、保育における自身の振り返りと今後に向けた取り組みへの一助とする。
評価するにあたっては、以下の基準で行います。

A かなりできている B できている C あまりできていない D ほとんどできていない

001：園の保育理念や保育方針を理解している	A 57%	B 43%	
002：「教育要項」「保育指針」「教育・保育要領」を読んだ ことがありますか	A 63%	B 37%	
003：乳幼児期の教育及び保育は、人格形成の基礎を培う 重要なものであることを理解していますか	A 86%	B 14%	
004：登園時の子どもの健康観察を行っていますか	A 86%	B 14%	
005：子ども一人一人に、わかりやすい温かな言葉でおだ やかに話しかけていますか	A 57%	B 43%	
006：登園時、泣くこどもに対して、放っておいたり、叱 ってしまうことがないようにしていますか	A 100%		
007：子どもの中に感染症が発声したとき、発声状況や予 防対策などをすぐに保護者に連絡していますか	A 42%	B 58%	
008：子どもの体調が悪くなったときに、保護者をはじめ園 医やかかりつけ医と連絡をとるようにこころがけてい ますか	A 72%	B 28%	
009：子どもが活動しやすいように、その都度、保育室の換 気や温度・湿度に配慮していますか	A 86%	C 14%	
010：園生活での活動・発達の状況や家庭での十分な睡眠や 健康的な生活リズムを身につけるよう、保護者との 連携に努めていますか	A 42%	B 58%	
011：あなたは、不審者が園内に侵入した際、どのように対 応するのかを理解していますか	A 57%	B 43%	
012：子どもの隊長に応じ、食事の量を調整したり、食べ物 を残したり偏食したりするときは過度に叱らないよう に心がけていますか	A 100%		
013：その日の昼食の食べ具合などを必要に応じて保護者に 知らせていますか	A 86%	B 14%	
014：食物アレルギーのある子どもに対して、園医やかかり つけ医と連携して除去食を取り入れる配慮をしていま すか	A 86%	B 14%	
015：支援を必要とする子どもの保育について、園で定期的 に話し合う機会を持ったり、子どもに合わせた個別支 援に努めていますか	A 28%	B 58%	C 14%

016：特別支援教育、障がい児保育などに関する研修に他のテーマの研修と同じように自ら進んで参加していますか	A 1 4 %	B 4 2 %	C 3 0 %	D 1 4 %
017：教育・医療機関などの専門機関から、子どもの特性について必要に応じて助言を受けていますか	A 1 4 %	B 5 8 %	C 1 4 %	D 1 4 %
018：気になる子・支援を必要とする子の保護者と話し合う場を設け、信頼されるよう努めていますか	A 4 2 %	B 5 8 %		
019：子どもの発達は豊かな心情、意欲、態度を身につけ新たな能力を獲得していく家庭であることを理解していますか	A 7 1 %	B 2 9 %		
020：子どもの人権や人格、一人一人の個人差を尊重して保育をしていますか	A 8 6 %	B 1 4 %		
021：子どもが興味や関心を示し、主体的に関わる環境を用意していますか	A 7 1 %	B 2 9 %		
022：園の生活になじみにくい子どもに対して、一人一人に応じた適切な援助及び環境構成を行っていますか	A 2 8 %	B 7 2 %		
023：一人一人の子どもが明るく伸び伸び遊べるよう、いつも見守っていますか	A 1 0 0 %			
024：健康的な生活のリズムを身につけるよう、一日の保育の時間配分や家庭との連携を取っていますか	A 5 7 %	B 4 3 %		
025：食事の前や排泄の後の手洗いを励行するなど、清潔の習慣が身につくよう保育をしていますか	A 4 3 %	B 5 7 %		
026：生活に必要な習慣が身につくよう家庭との連携に努めていますか	B 1 0 0 %			
027：自分のことは自分でしようとする意欲を持つよう励ましたり、見守ったり、その後の達成感を味わえるように配慮していますか	A 7 1 %	B 2 9 %		
028：友達と積極的に関わりながら遊び、喜びや悲しみを共感する機会を大事にしていますか	A 5 7 %	B 4 3 %		
029：良いことや悪いことがあることに気づき、考えながら、行動できるように援助していますか	A 4 2 %	B 5 7 %		
030：地域の人々などに親しみを持つような機会を保育に取り入れていますか	B 5 7 %	C 2 8 %	D 1 5 %	
031：子どもが自然に観察したり触れたりする中で、その大きさ、不思議さなどに気づくように援助していますか	A 4 2 %	B 5 8 %		
032：園生活の中で、自然や身近な事象に関心を持つことができるように、環境に工夫していますか	A 5 7 %	B 4 3 %		

033：数量や図形などに関心を持つように、生活の中で数を数えたり、形を意識したりするなど、工夫して保育していますか	A 4 3 %	B 5 7 %	
034：あなたは子どもの発達や理解力、生活経験に合わせた言葉で保育していますか	A 4 3 %	B 5 7 %	
035：子どもが分からないことを尋ねたりできるように、ゆったりと子どもの言葉を聞き応答する雰囲気を作っていますか	A 4 3 %	B 5 7 %	
036：「貸して」「いいよ」など、生活の中で必要な言葉を知らせ、それを理解して使うことができるように、配慮していますか	A 7 1 %	B 2 9 %	
037：紙芝居や絵本、素話などを通して、物語の楽しさや言葉のおもしろさに気づくように心がけていますか	A 5 8 %	B 4 2 %	
038：歌ったり、踊ったりして、表現の楽しさに気づくように援助していますか	A 8 6 %	B 1 4 %	
039：感動したことを伝え合う機会を作り、豊かに表現できるよう援助していますか	A 2 8 %	B 5 7 %	C 1 5 %
040：自分のイメージを言葉や体の動きなどで表現したり、演じて遊んだりして楽しめる機会を作っていますか	A 2 8 %	B 5 7 %	C 1 5 %
041：あなたは保育者として服装や身支度などにも配慮し、自らの健康と清潔を常に心がけていますか	A 6 7 %	B 3 3 %	
042：室内の室温や湿度、換気を絶えずチェックし発育及び発達の状態をよく把握したうえで、常に体の状態を細かく観察していますか	A 5 0 %	B 5 0 %	
043：一人一人おむつを交換する度に、手洗いを徹底していますか	A 6 7 %	B 3 3 %	
044：一人一人の子どもの生活リズムに合わせて睡眠がとれるように、静かな空間を確保していますか	A 6 7 %	B 3 3 %	
045：床に誤飲しそうなものが落ちていないように、十分注意を払っていますか	A 1 0 0 %		
046：戸外遊びを行うなどの機会を設け、身体を適度に動かす遊びや、リズムを伴った触れ合い遊びを十分に取り入れていますか	A 8 3 %	B 1 7 %	
047：子どもの健康状態の急変に対応できるよう、日頃から園医やかかりつけ医、専門医等と連携が取れていますか	A 1 7 %	B 5 0 %	C 3 3 %

048：基本的な生活習慣の習得については、子ども一人一人の発達過程に合わせ、無理なく行っていますか	A 6 7 %	B 3 3 %		
049：子どもの手の届く範囲にあるものの安全性について、いつも確認していますか	A 6 7 %	B 3 3 %		
050：自分でやり遂げる喜びや自信を持つことができるよう、配慮していますか	A 6 7 %	B 3 3 %		
051：進級などで保育者が替わる場合は、子どもが不安にならないように職員間で情報を共有していますか	A 8 3 %	B 1 7 %		
052：指導計画は「教育課程」あるいは「保育家庭」などに基いて作成し、1年に1回以上確認するなどの会議を開いていますか	A 5 7 %	B 2 8 %	C 1 5 %	
053：指導計画には、教育及び保育の期間や子どもの生活経験、発達の過程等を考慮して具体的なねらいと内容が設定されていますか	A 5 7 %	B 4 3 %		
054：子どもの活動の展開に合わせて、援助の仕方が具体的に指導計画に書き込まれていますか	A 4 3 %	B 5 7 %		
055：入園時期には生活リズムや安全性に十分配慮して指導計画を作成していますか	A 5 7 %	B 4 3 %		
056：日々の保育記録を子ども一人一人の発達を理解し日々の保育記録項目を職員全体で話し合って決めていますか	A 2 8 %	B 1 5 %	C 4 2 %	D 1 5 %
057：あなたの保育の内容は、子どもの発達過程にあったふさわしい活動や体験であると説明できますか	A 2 8 %	B 5 7 %	C 1 5 %	
058：あなたは園の保育理念や保育方針を正しく述べることができますか	A 1 4 %	B 8 6 %		
059：自らの判断で、園の内外における研修・研究活動に積極的に参加していますか	B 4 3 %	C 4 2 %	D 1 5 %	
060：自己評価などで課題を見つけ、その課題の解決のために計画的に自己研鑽していますか	A 2 8 %	B 5 7 %	C 1 5 %	
061：「教育要項」や「保育指針」「教育・保育要領」に園の自己評価が努力義務などとして位置づけられているのを知っていますか	A 2 8 %	B 5 7 %	C 1 5 %	
062：園の保育内容などについての自己評価の結果を公表するように努めなければならないことを知っていますか	A 2 8 %	B 2 8 %	C 1 6 %	D 2 8 %

- 063：子育ての悩み等を安心して話せる様に、送迎の際
保護者と言葉を交わしたり、連絡帳で情報を交換
したりするようにしていますか A 8 6 % B 1 4 %
- 064：保護者からの相談内容などをあなた一人の問題に
しないで、園全体で受け止めようとしていますか A 7 2 % B 2 8 %
- 065：子育てについて、地域の関係機関や団体などとの
連携及び協力を図り、地域の人材の積極的な活用
を図るように努めていますか A 1 4 % B 5 8 % C 1 4 % D 1 4 %
- 066：一人一人の子どもについて、虐待を見抜くことが
できるように配慮していますか また、通告を行
う園の体制を理解していますか A 5 8 % B 4 2 %

総括

- ・職員間の情報共有がしっかりできていた
- ・簡単な言葉にすることで、子小友たちに分かりやすく伝え、理解できるようにした
- ・新年度、担任が変わる際は、保護者の方にも不安感が様々あることを理解し、まずは信頼関係を育むことを心がけた
- ・一人一人の子どもたちが、「行きたくない」でなく「たのしい」と登園し、安心して過ごせるように心がけた
- ・保護者の方々と様子を伝えあい、子どもたち一人一人の成長・自立に向けサポートしたり、信頼関係を築けるように努めた
- ・子どもに寄り添いながら保育をすることに努めた

課題

- ・子育てにおいての地域の関係機関のことを知り、必要に応じて保護者に伝えられるようになる
- ・子ども一人一人に合った声掛けを見つけ、その子に合った声掛けをする
- ・子どもの様子などを保護者の方に分かりやすく、詳しく伝える
- ・毎日、子どもたちが「楽しい」と思える環境づくりを忘れずに、保育に努めたい
- ・要領などの内容が薄れてしまっているため、改めて確認したい
- ・子どもと話すとき、保護者の方と話すとき、職員間で話すときなど、言葉遣いに気を付けていく
- ・「気になる子」、保護者への対応など、職員同士で、話し合い、学び、子どもたちのために取り組んでいく